

V 第7回北洋漁場に関する水産海洋研究座談会

—— サケ・マス漁況と海洋環境 ——

主催 水産海洋研究会
北洋資源研究協議会

日時：昭和44年2月25日（火） 午前10時～午後5時

場所：大日本水産会々議室

コソビ一ナ一 平野敏行（東海水研）
奈須敬二（遠洋水研）

話題及び話題提供者

- | | |
|----------------------------------|--------------|
| 1) サケ・マス漁場の海洋物理環境 | 蓮沼 啓一（東大、理） |
| 2) ベーリング海のベニ漁場の環境 | 藤井 武治（北大、水産） |
| 3) 北洋の気象概要 | 高沢 孝夫（極洋捕鯨） |
| 4) 中型サケ・マス延縄漁船の操業位置からみた漁場の移動について | 竹内 正一（東水大） |
| 5) 冬季の北洋気象と初期漁海域との関連について | 広瀬 寛（日魯漁業） |
| 6) 43年度北洋漁場における漁海況の特徴 | 日高 敏夫（大洋漁業） |
| 7) サケ・マスの資源と環境研究の現況 | 川上 武彦（水産庁） |
| 8) ベニザケの来遊予測方法の改善について | 花村 宣彦（南西水研） |
| 9) サケの海洋生活について | 辻田 時美（北大、水産） |
| 10) 総合討論 | |